

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【馬宮中学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	
思考・判断・表現	

次年度に向けて
(3月)

年度末評価
(2月)

反映

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> 基礎的・基本的な知識・技能が定着していない。 学習習慣が定着していない。 <指導上の課題> 基礎的・基本的な知識・技能を習得するための時間の確保が少ない。 主体的に家庭学習の状況を振り返る時間が確保されていない。	⇒ 授業中に生徒が自らの学習を振り返る時間や学習計画を立てる時間を設定する【毎時間設定】。 朝学習で生徒が自ら学習するとともに、学習の振り返りをする【毎朝】
思考・判断・表現	<学習上の課題> 自分の考えを言葉で表すことに苦手意識があり、「思考・判断・表現」の記述式問題の無回答率が高い。 <指導上の課題> 自分の考えを的確に説明する活動や他者と教え合ったり高め合ったりするような授業が少ない。	⇒ 生徒がワークシート・作品・レポート等を作成する機会を設ける。【毎回の授業で実施】 生徒が主体的に課題に対して話し合う機会を設ける。【毎回の授業で実施】

全国学力・学習状況調査
<小6・中3> (4月～5月)

⑤	評価(※)	調査結果 学力向上策の実施状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

結果提供(2月)

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

結果提供(7月)

調査結果分析(7～8月)
①結果分析(管理職・学年主任等)
②詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	学力向上策の実施状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

中間評価(9月)

目標・策の見直し

反映